

2013年3月期 第2四半期決算  
補足説明資料  
(決算の概要 および 下期業績見通し)

2012年10月24日

JFE商事 株式会社

# 2013年3月期第2四半期決算 概要について



2012年4月1日付けで、当社は、当社を存続会社として  
JFE商事ホールディングス(株)を吸収合併致しました。

そのため、本資料における前年同期および前期末の実績につきましては、  
JFE商事ホールディングス(株)の数値を記載しております。

- 1 . 2013年3月期第2四半期連結決算のポイント
- 2 . 連結損益計算書
- 3 . 連結貸借対照表(要約)
- 4 . 連結キャッシュ・フロー計算書(要約)
- 5 . セグメント情報
- 6 . 2013年3月期下期連結業績予想  
及び中間配当
- 7 . 《参考》売上高・経常利益推移(連結)

## 1. 2013年3月期 第2四半期連結決算のポイント

売上高は、鉄鋼主原料価格及び鋼材価格の下落を受け、売上が伸び悩んだことなどにより前年同期比で1,191億円減収の9,583億円。

経常利益は、鋼材販売が伸び悩んだことに加え、近隣諸国ミルの供給過剰の影響を受けた市況の軟化等により、前年同期比33億円減益の75億円。

四半期純利益は、経常利益33億円の減益等により、前年同期比17億円減益の42億円。

## 2. 連結損益計算書

(億円)

	第1Q	第2Q	当四半期	前年同期	増減(累計-前年同期)	
	(4-6月)	(7-9月)	(4-9累計)		増減	増減率
売上高	4,932	4,651	9,583	10,774	1,191	11%
売上総利益	162	160	322	350	28	8%
(利益率)	(3.3%)	(3.4%)	(3.4%)	(3.2%)	(0.2%)	
販管費	121	122	243	248	5	2%
営業利益	41	38	79	102	23	23%
営業外損益	1	5	4	6	10	
経常利益	42	33	75	108	33	31%
特別損益	-	-	-	-	-	
税引前 四半期純利益	42	33	75	108	33	31%
四半期純利益	23	19	42	59	17	29%

### 売上高・売上総利益

JFE商事(単独)	1,157	16
・鉄鋼	699	12
・原材料・資機材	470	2
・不動産 他	+12	2
分社3社	105	7
国内子会社	87	2
海外子会社	+27	7
連結修正	+139	3
分割2社(連結)	8	+7

### 販売費及び一般管理費

販売費の減 他

### 営業外損益

株式評価損 他

### 3. 連結貸借対照表(要約)

(億円)

	当四半期末 (9月末)	前年度末	増減
総資産	5,463	5,765	302
純資産	1,240	1,237	3
有利子負債	1,286	1,351	65
有利子負債倍率 (DER)	1.08倍	1.14倍	0.06倍
自己資本比率	21.8%	20.6%	1.2%

#### 総資産

前期末比302億円減の5,463億円。

現預金	+ 10
売上債権	154
棚卸資産	78 他

#### 純資産

《 3億円増の内訳 》

~増加~	四半期純利益	+ 42億円
~減少~	評価・換算差額	27億円
	支払配当	12億円
	少数株主持分	0億円

#### 有利子負債

前期末比 65億円減の1,286億円。

#### 有利子負債倍率(DER)

= 有利子負債 ÷ (純資産 - 少数株主持分)

#### 自己資本比率

= (純資産 - 少数株主持分) ÷ 総資産

## 4. 連結キャッシュ・フロー計算書(要約)

(億円)

	当四半期 (4-9累計)
営業活動によるCF	137
投資活動によるCF	42
フリー・キャッシュ・フロー (FCF)	95
財務活動によるCF	83
現金同等物の換算差額	2
現金及び現金同等物の増減	9
現金及び現金同等物(期首)	280
現金及び現金同等物(期末)	289

### 営業活動によるCF

税引前利益	+ 75
減価償却	+ 27
営業立替の増	66
在庫の減	+ 81
法人税等の 支払及び還付	+ 5 他

### 投資活動によるCF

有形固定資産の取得	23
無形固定資産の取得	5
貸付による支出	11 他

### 財務活動によるCF

借入金等の増減	69
配当金の支払	13 他

## 5. セグメント情報 (鉄鋼および鉄鋼周辺)



(億円)

	売上高			経常利益		
	当四半期 (4-9累計)	前年同期	増減	当四半期 (4-9累計)	前年同期	増減
鉄鋼及び 鉄鋼周辺	9,390	10,584	1,194	70	108	38

【経常利益の減 38億円の主な内訳】～鉄鋼及び鉄鋼周辺～

JFE商事 24

・国内鉄鋼 : 数量 36千ト、単価 9.7千円/ト

・鉄鋼貿易 : 数量 32千ト、単価 US\$135/ト US\$平均レート 80.63円/US\$ 80.13円/US\$

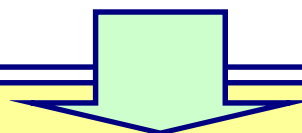
グループ会社 16

・国内子会社: 4

・海外子会社: 13

・持分法適用会社 +1

連結修正 +2



鋼材販売が伸び悩んだことに加え、近隣国ミルの供給過剰等に起因する市況の軟化などの影響により、経常利益は38億円の減益。



## 5. セグメント情報 (鉄鋼以外)



(億円)

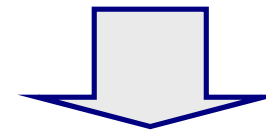
セグメント	売上高			経常利益			主な内訳
	当四半期	前年同期	増減	当四半期	前年同期	増減	
食品	120	128	8	4	4	0	韓国産第3のビールの販売や中東川商フーズ社の販売が堅調に推移し経常利益は前年同期比並みに推移。
エレクトロニクス	61	61	0	2	2	0	電子デバイス部門において、一部案件の繰り延べがあったことなどの影響を受けたものの売上・経常利益ともに前年同期比並みに推移。
不動産他	12	1	+ 11	1	6	5	保有不動産の売却を継続。

## 6. 2013年3月期 下期連結業績及び中間配当

(億円)

下期業績予想	今回 公表値	前回 公表値	増減額	増減率
経常利益	90	100	10	10%

1株当たり配当金	中間配当 5円/株
----------	--------------



鉄鋼製品の市況下落と  
輸出販売数量の減少による収益減

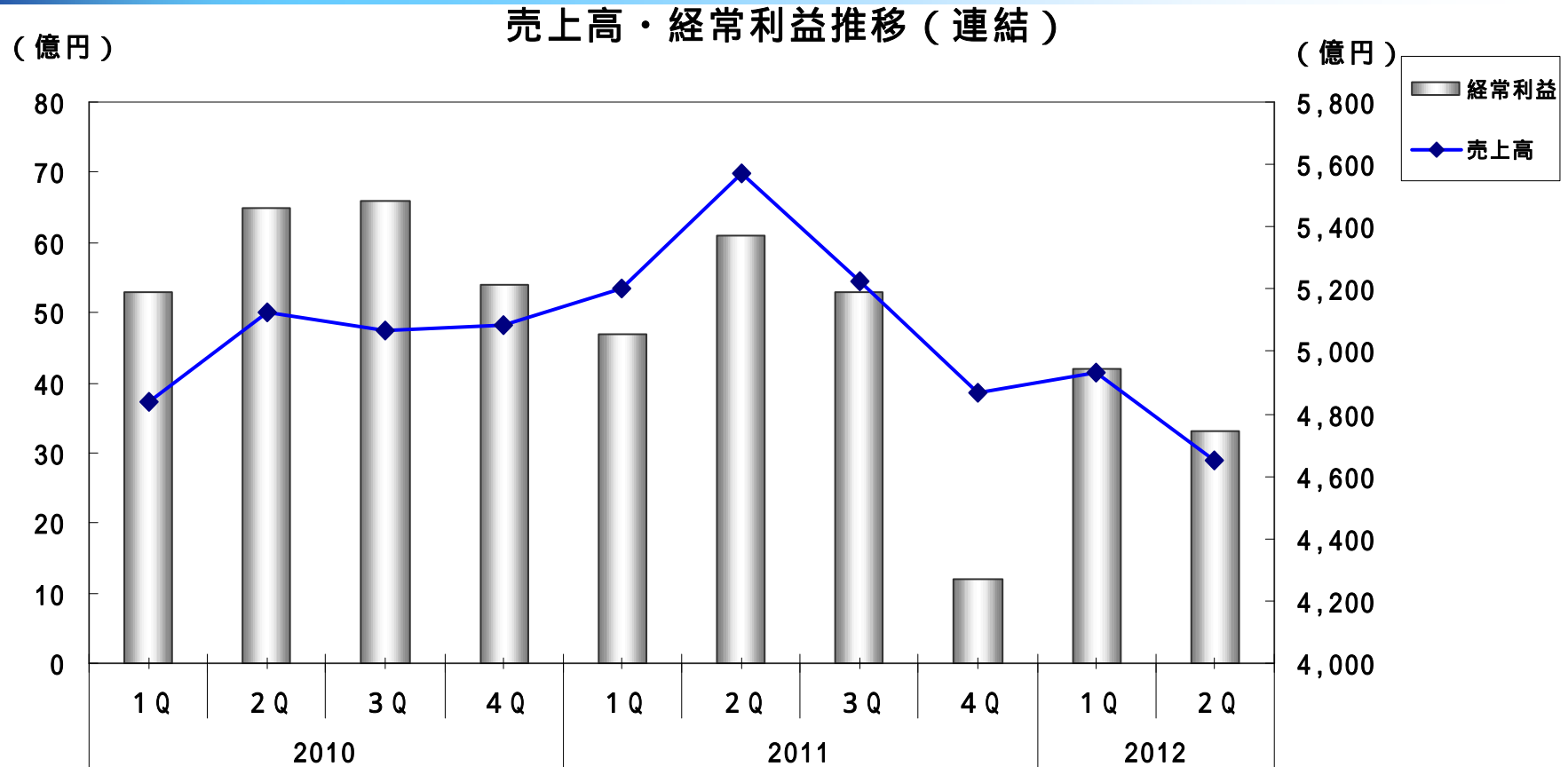
### 鉄鋼業界の動向

国内では、遅れている土木・建築分野での震災復興需要が徐々に増加してくると思われるが、輸出産業の不振により、全体としては低水準の需要に留まるものと予想。  
輸出においては、需給バランスの調整に相当の時間を要するため、早期の回復は見込めない状況。



引続ききめ細かなサービスにより国内需要を捕捉するとともに、海外においては鋼板加工会社の機能を強化し、ユーザーに密着した加工・販売体制の充実に努める。原材料分野においては、鉄鋼原料を中心に三国間取引の更なる拡大を図るとともに、有望な投資案件については、引き続き積極的に取り組む。

# 7. 《参考》 売上高・經常利益推移 (連結)



(億円)

	2010年度				2011年度				2012年度	
	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q
売上高	4,840	5,126	5,065	5,084	5,201	5,573	5,225	4,867	4,932	4,651
經常利益	53	65	66	54	47	61	53	12	42	33



**JFE**

\* 本資料で記述されている業績予想並びに将来予測は、当社が現時点で入手可能な情報に基づき作成したものであり、今後様々な要因によって見通しと異なる場合があります。